

講演会・映画上映会

第1部 記念講演会

13:10~14:10

CM炎上からみるジェンダーバイアス とステレオタイプ

CMはなぜ炎上するのか。事例を取り上げながら、CMにおける問題点を男女共同参画の視点からわかりやすくお話いただきます。



講師：白河桃子さん（相模女子大学大学院 特任教授、
昭和女子大学 客員教授、ジャーナリスト）

第2部 映画上映会

14:30~16:30

82年生まれ、キム・ジヨン

(118分。字幕上映)

三重県内
男女共同参画
連携映画祭
2021



© 2020 LOTTE ENTERTAINMENT All Rights Reserved.

6月 土
26日

会場 四日市市文化会館 第2ホール

時間 13:00~16:30 (開場12:30)

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって、延期または中止になる場合があります。延期または中止の場合は、市ホームページ等でお知らせします。

料金 無料ですが、整理券が必要です。

5月25日 火 ~
整理券配布

定員 200名程度
(先着順)

整理券
配布場所

四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」、あさけプラザ
四日市市役所5階市民生活課

託児 無料 (6カ月~小学3年生程度、6/18(金)締切、先着10名程度)

託児をご希望の方は、はもりあ四日市まで、直接お申込みください

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場ではマスクの着用をお願いいたします。
またご来場者の氏名、連絡先のご提出にご協力ください。

韓国で130万部突破！

日本でも社会現象を巻き起こした大ベストセラー小説 感涙の映画化！



第56回
大鐘賞映画祭
主演女優賞

第56回
百想芸術大賞
映画部門 新人監督賞

韓国映画界を牽引する実力派俳優 チョン・ユミ×コン・ユ共演 初登場No1大ヒット！

2011年、ベストセラー小説を原作とした映画「トガニ 幼き瞳の告発」、2016年に1156万人の観客を動員したパニック映画の大作「新感染 ファイナル・エクスプレス」と、ヒット作での共演が続くチョン・ユミとコン・ユの3度目の共演にして初の夫婦役となった本作は、韓国で初登場1位を獲得する大ヒット！監督は短編映画で注目され、本作が長編デビュー作となるキム・ドヨン。自身も2人の子を持つ母である彼女の繊細な演出は、現代女性の生きづらさを描いた原作を、すべての人たちの心を震わせる物語に見事に昇華させている。



彼女の心はなぜ壊れてしまったのか。

私たちはその人生を通して“違和感”と“痛み”の正体と、未来への希望を知る。

結婚・出産を機に仕事を辞め、育児と家事に追われるジョン。常に誰かの母であり妻である彼女は、時に閉じ込められているような感覚に陥ることがあった。そんな彼女を夫のデヒョンは心配するが、本人は「ちょっと疲れているだけ」と深刻に受け止めない。しかしデヒョンの悩みは深刻だった。妻は、最近まるで他人が乗り移ったような言動をとるのだ。ある日は夫の実家で自身の母親になり文句を言う。「正月くらいジョンを私の元に帰してくださいよ」。ある日はすでに亡くなっている夫と共通の友人になり、夫にアドバイスをする。「体が楽になっても気持ちが焦る時期よ。お疲れ様って言ってあげて」。ある日は祖母になり母親に語りかける。「ジョンは大丈夫。お前が強い娘に育てただろう」——その時の記憶はすっぱりと抜け落ちていく妻に、デヒョンは傷つけるのが怖くて真実を告げられず、ひとり精神科医に相談に行くが…。

なぜジョンの心は壊れてしまったのか。

世界が広いと信じていた子供時代、女性としての生きづらさを初めて知る少女時代、必死に勉強して入った大学から就職への壁。結婚・出産で会社を辞め、社会から切り離されていくようなどうにもならない気持ちを抱える日々——。

観客はジョンの人生に共感し、絶望し、きっと未来への希望をみつけるはずだ。



監督：キム・ドヨン / 出演：チョン・ユミ、コン・ユ、キム・ミギョン 原作：「82年生まれ、キム・ジヨン」チョ・ナムジュ 著 / 藤巻真理子訳（筑摩書房刊）
2019年 / 韓国 / アメリカンビスタ / DCP / 5.1ch / 118分 日本語字幕：福留友子 原題：82년생 김지영 © 2020 LOTTE ENTERTAINMENT All Rights Reserved.

（主催・問合せ）四日市市男女共同参画センター 『はもりあ四日市』

四日市市本町9-8 本町プラザ3階（日・月・祝日休館）
TEL 059-354-8331 FAX 059-354-8339
Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」のホームページもご覧ください。